

9月は世界アルツハイマー月間

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)が、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みが行われています。

下川町でも、この「世界アルツハイマー月間」に、すまっこシネマさんと協力して認知症に関する映画の上映、図書室でも認知症おすすめ図書を実施します。

2025年には約700万人に増加すると言われて
いる認知症・・・認知症はだれもがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になる等…含め、多くの人にとって身近なものとなっています。

6月には、「共生社会を実現するための認知症基本法」が成立しました。認知症の方を含めた国民一人ひとりが、その個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合う『共生社会』実現に向けて、認知症に関する正しい知識や理解を深めていけるよう、今後もいろいろな情報を配信して、気軽に参加できる場づくりを心がけていきます！まずは認知症ってどんな症状なのか、興味のある分野から覗いてみませんか？



デュアルタスクで認知症予防！

デュアルタスクとは、2つ以上の事を同時に行う事で、これができなくなると料理や掃除ができなくなったり、歩行中の転倒リスクが上がります。日常生活の中で、デュアルタスクを心がけ、脳を活性化しましょう。毎月掲載している「シナプソロジー」もデュアルタスクです。

過去のシナプソロジーは、コモレビ、ハピネス、公民館、五味温泉で閲覧できます。また役場HP町民向けお知らせ文書でも「支援コーディネーター便り」が閲覧できます QRコード→



【デュアルタスクとは?】



ぜひご自宅で、やってみてくださいね。



みんなで思いやれる家族のようなまち下川町！



問い合わせ 下川町社会福祉協議会 総合福祉センター「ハピネス」内
 電話 4-3123 担当：支援コーディネーター